

花爛漫

校訓
鍛錬 英知 自律

宇城市立三角中学校
学校新聞
令和3年10月7日
編集代表
校長 永田 功臣



図書室掲示（10月）

「日々努力」の成果 県大会で躍動！

県中体連陸上競技大会に二名出場 代表一〇〇m、二年一五〇〇m 競り合いを制す!!

十月二日（土）、えがお健康スタジアムで、熊本県中学校総合体育大会陸上競技大会が行われ、三角中学校から片山翔馬くん（三年）と吉田僚真くん（二年）が宇城地区の代表として出場しました。（宇城大会では左下の表の選手が入賞しています。）

夏休みの暑い中も、学校の代表としてみんなで練習に取り組んできました。その日々の努力の成果が表れ、吉田くんは二年一五〇〇mを制し、片山くんは代表男子一〇〇m三組をトップで駆けぬけました。

僕は、この三年間で最初で最後の県中体連陸上大会だったので、「楽しもう」という気持ちで大会に出場しました。自己ベストを出すことはできませんでしたが、楽しんで走ることができたし、努力することの大切さを改めて実感することができました。

僕は、この中体連陸上で、スランプのときでも、けがをして結果が出ないときも、目の前のことをコツコツと取り組むことの大切さを学びました。

僕は五月にけがをして、なかなか調子やタイムが上がらず自信がなくなっていたけど、『絶対に四分二〇秒を切る』という目標に、毎日のリハビリなど自分のできることをコツコツと頑張りました。そして県中体連では努力が実り、四分二〇秒を切った。

僕は、宇城中体連駅伝大会が今年の二〇日（水）に控えています。駅伝はチーム力も問われます。これまで蓄えてきた力を発揮して上位を目指しましょう。

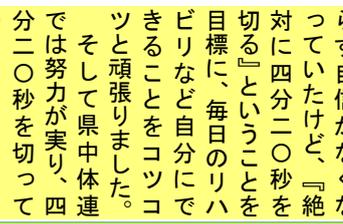
僕は、宇城中体連駅伝大会が今年の二〇日（水）に控えています。駅伝はチーム力も問われます。これまで蓄えてきた力を発揮して上位を目指しましょう。



レース後の表情
～充実感にあふれています～



代表100m 11秒79
総合10位



2年1500m 4分19秒31
ラストスパート!

宇城中体連陸上競技大会三角中順位及び入賞者

男子：7位 総合：7位	女子：7位 敢闘賞順位：5位
代表100m2位 片山翔馬 (12秒09)	1年100m8位 田端美子 (14秒61)
代表200m3位 片山翔馬 (24秒64)	1年800m4位 原口 怜 (2分34秒79)
1年1500m4位 前田公之介 (4分54秒05)	5位 山下七海 (2分35秒05)
2年1500m1位 吉田僚真 (4分26秒45)	2年800m5位 坂井颯夏 (2分34秒40)
代表1500m8位 南 碧澄 (4分40秒36)	代表80mH7位 河野結衣 (16秒29)
代表砲丸投8位 松内大志 (9m10)	代表走高跳8位 田端あかり (1m20)
代表4×100mR7位 (片山、南、河嶋、清水 48秒99)	代表走幅跳5位 九郎丸未来 (4m21)
	低学年4×100mR5位 (河野、釜賀、赤松、田端 57秒68)



宇城中体連陸上大会集合写真
今年は無事開催され、力を発揮することができました



ふるさと講話 講師の皆さん
あいさつ運動
おはようございます

図書室の廣瀬優香先生の自己紹介

9月17日より産休に入られた林田先生に代わり着任した廣瀬です。三角中の皆さんの心に残る本を見つけられる手助けができるようがんばりたいと思います。よろしくお願いいたします。



「実りの秋」蓄えた力を発揮しよう 校長室より

秋分を過ぎ、日中はまだ暑さが残りますが、朝夕は随分涼しくなってきました。梨、栗、ブドウ、柿そして米と収穫期を迎え、その味覚とともに小さい頃の運動会や秋の祭りの風景がよみがえってきます。

さてそんな中、三角中学校では前期を終え、後期に入っていきます。いわゆる今年度の折り返し地点（中間地点）です。通知表も渡しますが、今年の歩みを一度振り返り、次のステップへ向けて強みや課題を見つけてほしいと思います。

日本は、四季に合わせた年度の区切りをおこなっていますが、「実りの秋」ともいわれるように、この後期前半の十月、十一月はちょうどその学年での脂がのり切った時期でもあり、力を発揮するときは、成長を実感するときに、蓄えた力を大いに活用し、表現してほしいものです。その他にも「ふの秋」と表現され、過ごしやすいく候ともあいまって、いろいろな事に集中できる時期です。いつも言うように目標を掲げて、いろんなことにチャレンジしてみよう。

今、二年生ではコロナ禍の中で、職場体験学習に代わる職業講話を実施しています。私も一緒に話を聞きながら、その内容にワクワクさせられます。自分の進路に迷っている三年生もいると思いますが、将来の職業の選択肢や可能性が無限にあるというだけでも、とてもうらやましく思います。とにかく、今は、自分の未来に向かって努力しましょう。